

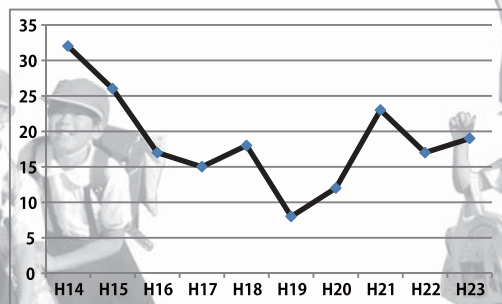
# 交通死亡事故ゼロ

## 3000日達成!

10月21日、本町は『交通死亡事故ゼロ3000日』を達成しました。これは、町民のみなさん一人ひとりの交通安全に対する心がけと、地域における交通安全運動への取り組みとで築き上げてきたすばらしい記録です。今後も交通ルールを守り『5000日達成』に向けてご協力をお願いします。

### 高齢者の交通事故防止が課題

交通死亡事故ゼロ3000日を達成した一方、まだまだ減らないのが交通事故そのものです。町内においては10月22日現在、15件の交通事故が発生しています。沖永良部警察署管内の交通事故の特徴としては、  
 ●二輪車による人身事故  
 ●交差点での左右の安全



知名町の交通事故の推移

## 交通安全誓いのことば

10月23日、町や警察署、交通安全協会などの関係団体から構成する、知名町交通安全対策町民会議は、悲惨な交通事故による犠牲者をなくすため、町民一人ひとりが、常に交通安全に心がけながら、道路利用者すべてに優しく思いやりのある運転に心がけ、交通事故のない安心・安全な町となるよう、誓いの言葉を発表しました。

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止を推進します。
- 2 夕暮れ時と夜間の走行中・自動車乗用中の交通事故防止を推進します。
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を推進します。
- 4 飲酒運転の根絶を推進します。

### 知名町交通安全対策町民会議

確認不足による事故者によるもの  
 ●交通事故の約半数が高齢者が挙げられます。なお、県内においては、平成15年度から9年連続で交通事故死者の半数以上を高齢者が占める状態が続いています。(鹿児島県警察ホームページより)

### 外出する際は反射材の着用を!

このことから県でも今年度の交通安全対策の最重点取り組み事項として、『子どもと高齢者の交通事故防止』を掲げています。

高齢者のみなさん、道路を歩行するときは、次の点に注意してください。

- ①夕暮れ時から夜間に外出するときは、明るい色の服装や反射材を身につけましょう。
- ②『自宅付近だから大丈夫』とは限りません。油断せず交通ルールを守りましょう。
- ③遠回りでも、信号機のある場所や横断歩道を渡りましょう。
- ④走ってくる車の動きがわかるよう、道路の右側を歩きましょう。
- ⑤交差点では、右左折する車に十分注意しましょう。

### ドライバーのみなさん、

### 『3ライト運動』で事故防止

- 3(サン)ライト運動とは、  
 ●夕暮れ時の早めのライト点灯  
 ●原則上向きライト点灯  
 ●トンネル内ライト点灯です。

これらの取り組みにより、歩行者などが車を発見しやすくなり、また、道路を横断するときなどの判断の誤りを防止できます。さらには、ドライバー自身、前方の歩行者や障害物等を早めに発見するのにも有効です。

## みんなで交通ルールを守り 5,000日達成を

この度、知名町において交通死亡事故ゼロ3000日が達成できましたのは、町民の皆さんの交通安全に対する高い意識と各種団体の地域での広報活動及び街頭指導等のご協力のおかげと感謝申し上げます。

これから年末に向けて飲酒運転の根絶を徹底するとともに、子どもや高齢者の交通事故防止活動等、交通死亡事故ゼロ5000日に向けて、皆さんとともに取り組んでいきたいと思えます。

交通安全協会は、これからも各種団体と連携を密にし、町民と一体となり、交通安全活動に邁進していきますので、皆さんのご協力をお願いします。

沖永良部地区交通安全協会  
 森山進会長

